

TOYOTA MARINE

Ocean Style

Mar 2021 Vol.10

Proposed
the Play of Ocean





- TOUCH Plus - 「THE CRUISE」

Sunday, October 18 2020, RIVIERA SEABORNIA MARINA



会場となった神奈川県三浦市にあるリビエラシーボニアマリーナ。陸上や海上係留バースには様々なタイプのクルーザーやヨットが並ぶ。また、レストランのエンタランスではこれまで驚かされてきた伝統と歴史の深さを感じられる。マリーナを運営するリビエラグループでは神奈川県逗子市でもリビエラ逗子マリーナを運営している。

三浦半島最南端にあるマリリゾート「リビエラシーボニアマリーナ」にて、KOKUSAI GROUPが発行する雑誌「TOUCH Plus」主催のクルージングイベントが開催された。「THE CRUISE」と銘打ったこのイベントには、トヨタマリンPONAM-31やカタマランヨットがクルージング艇として用意され、来場者は相模湾での優雅なクルージングを楽しんだ。

ヨットマンの聖地

豊かな自然と美しい海に恵まれた「リビエラシーボニアマリーナ」は三浦半島最南端の温暖な気候のもと、多彩なマリレジャーを楽しむことができる。最高の自然条件が整うマリーナは「ヨットマンの聖地」としても知られ、ヨットレースやクルーズを楽しむオーナーで年中賑わいを見せている。ここはポート・ヨットの購入や艇置はもちろん、クルージングサービスや日本随一のヨットグランピングなど、マリニアクティビティの提案にも力を入れている。また、ここを拠点にマリライフを楽しむこのステータスを感じさせてくれるプレステージ会員制クラブ「ザ・リビエラリゾートクラブ」もあり、ポート・ヨットの所有に関わらず、大人の隠れ家のようなマリーナで、プライベートな時間を過ごすことができる。



イベントには約60名が参加し、PONAM-31やカタマランヨットに乗って相模湾でのクルージングを楽しんだ。いつもとは違うアングルで富士山を楽しめるのも、クルージングの醍醐味と言えそうだ。

マリリゾートで過ごす非日常

イベント当日、リビエラシーボニアマリーナを訪れた参加者はグループ毎に分かれてレクサスなどのKOKUSAI GROUPが取扱う車両展示や、大海原との壮大な歴史を持つイタリアのウォッチブランド「パネライ」の展示を見学した後、PONAM-31やカタマランヨットに乗船し、雄大な相模湾でのクルージングに出発。クルージング時はやや波もあったが、アルミハルを採用したPONAM-31は抜群の走行安定性を発揮しており、振動や衝撃が少ないことで乗船者も安心してクルージングを楽しんでいた。また、機能的かつラグジュアリーなサロン

の完成度の高さに驚く方も多く、日頃からハイクラスなクルマに乗っているオーナーからもPONAM-31は高い評価を得ていた。帰港後のパーティーではコロナ対策が徹底された「シーボニアクラブハウスレストラン」で食事や抽選会が行われ、参加者は相模湾や富士山を眺めつつ、豊かな食材がそろった地元の採れたて野菜や魚介類を使った料理に舌鼓を打っていた。都会の喧騒から離れ、東洋屈指のハーバーとも言われるリビエラシーボニアマリーナで、優雅なクルージングや食事を楽しむだけで、きっと非日常を感じられるに違いない。



パーティー会場となったシーボニアクラブハウスレストランでは入場前の消毒や検温はもちろん、各テーブルにはアクリルパーティションが設置されるなど、コロナ対策も徹底して行われていた。こうした対策のお陰で、参加者は相模湾の向こうに富士山を望む最高の景色を見ながら、地産地消の美食や会話を安心して楽しむことができていた。



撮影協力

TOUCH Plus
<https://www.ttouch.jp>



リビエラシーボニアマリーナ
〒238-0225 神奈川県三浦市三崎町小綱代1286
TEL: 046-882-1212
<https://www.riviera.co.jp/marina/seabornia>

